

幹事さん！出席者の皆さんに呼びかけをお願いします！
声を掛けていただくことで、みんなが取り組む気持ちが生まれます。

最後の10分間
も自席について

一、お開き前（中締め前）には
「有るを尽くして」食べきるよう
呼びかけましょう

最初の30分間
は自席について

一、大皿にちよつとずつ残ったお料理は
食べられる人に勧めましょう
※信州人の一個残しは「もったいない」ですよ

一、宴会開始時に「残さず食べよう」と
呼びかけて食べ残しが
出ないようにしましょう

当日編

予約編

一、お店を予約する時は

参加者の年齢層や男女比、会の趣旨などを
お店の人に伝えましょう

※お店は、願おれに合わせたお料理を考えています

たべきり応援幹事心得

月 日 当番

『もったいない』を大切にして ごみ減量日本一！

長野県民が1人1日当たりに出すごみの
量は、少ない方から2年連続全国1位！

【1人1日当たりのごみ排出量】

（平成27年度実績）

1位	長野県	836g
2位	沖縄県	841g
3位	滋賀県	843g
	全国平均	939g

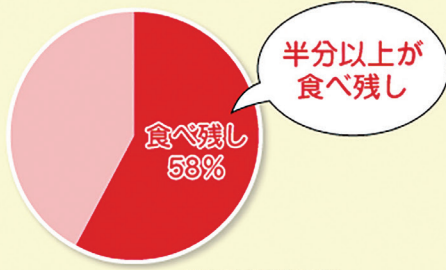
（出典：環境省「一般廃棄物処理事業実施計画調査」）

しかし、全国では、まだ食べられるのに
廃棄される食品（食品ロス）が年間621
万トン※あります。これは、日本の食用
の魚介類の量（年間622万トン）に匹敵
します。「もったいない」といませんか？

※農林水産省及び環境省「平成26年度推計」（参考：消費者庁ホームページ）

食べ残しをしないことは、「食への感謝」とと
もに、ごみの減量に向けた行動の1つです。
信州の豊かな自然を次世代に残すために、
1人ひとりの心掛けで、食品ロスを含むご
みの減量にご協力をお願いします。

【飲食店等の「生ごみ」の構成】



（出典：平成20年農林水産省
「外食・中食産業における食品ロス」について）